

2025年 2月 21日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	なごみ
住 所	岡山県岡山市中区倉田264-13
電話番号	(068) 200-0753

事業所番号	3310102185
管理者名	高原 更加
対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 AGRIブロードカントリー（株）
瀬戸内市牛窓町長浜6889-71

実施日程 2024年4月1日～2025年3月31日

活動内容 野菜の収穫及び付帯関連する作業

利用者数 等 利用者4名 職員1名で週6日

<活動の様子>



<目的>

季節の野菜を、種付けから育苗・苗植え・散水・収穫と一連の作業を無農薬で行なっています。

毎日作業を行う事により、知識・技術を身に付け、忍耐力・集中力を養い一般就労に向けて取り組みを促す。

<実施した結果>

受け入れ企業様から依頼された作業を、指導員が各利用者に作業内容を説明し、除草・耕運・種付け・育苗・散水・草抜き・収穫等の一連した管理作業を行い、技術・知識を身に付ける事ができている。

作業は積極的に取り組み、自主性の向上が見られる。

<得られた成果>

毎日の作業には自主的に取り組み、新しい作業にも積極的に行なう事ができている。日々の野菜の状態を観察し、異常・変化に目を向ける事ができるようになってきている。

<課題点>

日々作業を通して「積極性・自主性」の向上を求めて行く。

連携先の企業等の意見または評価

何でもして頂き、助かっています。野菜栽培は、特にいろいろ栽培に頂き、無農薬でとてもいい野菜を作ってもらって、おいしい野菜です。職員の方の指導に従って、がんばっていただいて、喜んでいきます。あーさつがよく出来て、気持ちいいです。

寒い中、畑を耕したり、かん冷えを、かけたり、いちばん、肩がたいのは、ドウゴシフルーツの整理をして、実が収穫しやすく、なる、ヒウリやすく、大変助かります。ハウスの除草は、かんぺきでとてもきれいに、して頂いてあります。

連携先企業名	公協産業株式会社 AGRI ブロードカントリー(株)	担当者名	尾田 裕子
--------	-------------------------------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	なごみ
住 所	岡山県岡山市中区倉田264-13
電話番号	(086) 200-0753

事業所番号	3310102185
管理者名	高原 更加
対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 藤クリーン（株） リサイクルセンター
岡山県岡山市南区藤田1664-8

実施日程 2024年 4月 1日～2025年 3月31日

活動内容 産業廃棄物の解体・分別業務

利用者数等 利用者3名 職員1名で週3日

<目的>

施設外就労先様の職場で産業廃棄物の解体や分別処理に従事させていただき、基本的な取組みである「リサイクルに関する活動を地域の人々に広く知ってもらい、一緒に考えて行こう」という『地域連携活動』の一端を担っていることを、利用者一人ひとりが目で見えて実感する。併せて就労先様の企業理念である『環境価値創造企業』を目指した『循環型社会の構築への貢献』にも繋がり、利用者自身も現場でその仕組みを少しずつ理解しながら就労意欲を持って取り組める。

また、就労先様に活躍の場を提供していただい従業員の方々と一緒に作業をさせていただきコミュニケーションを図ることで、作業の仕方や仕事に取り組む姿勢だけでなく、職場でのルールや社会的なマナーも学ばせていただく。

さらに貴社が力を入れて取り組まれておられる、自主的に環境保全活動を行う『エコアクション21』にも、省エネルギー・廃棄物削減及びリサイクル・節水の面で、微力ながらお役に立てるよう協力させていただく。

<実施した結果>

(例1) 指導員は現場担当者様からその日の作業等について説明を受け、各利用者に作業内容や注意事項等を伝え、解体作業を開始。

(例2) 作業中は指導員が利用者の健康状態を窺いつつ、安全にスムーズに行えているか作業状況を見ながら助言、援助し指導。

(例3) 分別が正しく、後で回収しやすいように行っているか確認し、作業終了。

<得られた成果>

・多種多様な産業廃棄物の解体、分別処理を繰り返し経験し、お互いに足りない部分は声を掛けるなど補い合い行っている。

・就労先様で社会人としてのマナーや仕事に対する姿勢などを日々学び、特に挨拶は向上している。

<課題点>

・「く一つでも多く処理する」の意識を持ち、効率の良い仕方を考えてより作業の迅速化を図る事。

・社会人としてルールやマナーを身に付け、習慣付かせて行く事。

<活動の様子>

▼ (例1) 産業廃棄物解体作業



▼ (例2) 指導員に指導を受けながら作業



▲ (例3) プラスチック、鉄、木材に分別

産業廃棄物解体/分別 完成

指導員と作業員3名で週3日(月・水・金) 4H/日の分解作業に従事していただいています。長年この分解作業をしてもらっているのですが出来る作業が固定化してきているのでもう少しスキルアップをしてみたいと考えています。勤労態度はまじめで助けられています。そして目指している環境価値創造企業への貢献に繋がっていると思います。

連携先企業名

藤クリーン(株)

担当者名

角田重利